

中国語 (Chinese)

中国語初級 (Elementary Chinese)

(医・歯・薬 ((医・歯・薬)1年))

佐伯 雅宣・非常勤講師 / 全学共通教育センター

1単位 後期 月 9・10

(平成 19 年度以前の授業科目:『中国語初級』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前)の授業科目:『中国語 (1)』)

【授業の目的】「普通話」と呼ばれる現代標準中国語を学ぶことを目的とします。現在、世界の約 5 分の 1 の人々が中国語を使用しています。中国語には多くの方言がありますが、「普通話」は中国国内のみならず世界各地の華人社会の共通語であり、国連の公用語のひとつともなっています。国際的舞台上で大変役立つ言語です。

【授業の概要】中国語入門 (前期開講) に引き続き、基本文型を学びます。文法を理解し、少しずつ語彙を増やすことで、簡単な日常会話ができるようになります。上記の目標を達成するため、週二回の授業を二人の教員が分担して進めます。

【キーワード】 [キーワード]

【先行科目】 [先行科目]

【関連科目】 [関連科目]

【到達目標】 正確な発音と基礎文法を身につけることを目標とします。

【授業の計画】

1. ガイダンスと前期の復習
2. 7 課
3. 7 課 (続)
4. 8 課
5. 8 課 (続)
6. 9 課
7. 9 課 (続)
8. 中間試験
9. 10 課
10. 10 課 (続)
11. 11 課
12. 11 課 (続)
13. 12 課
14. 12 課 (続)
15. 期末試験
16. 総括授業

【教科書】 山田真一『医療系学生のための初級中国語』(白帝社, 2009), 2625 円。辞書については授業で指示する (必ず購入すること)。

【参考書等】 [参考資料]

【成績評価の方法】 教員二名がそれぞれ別個に評価し、合算して最終的な評価を決定します。評価方法: 平常点約 15%, 中間試験約 35%, 及び期末試験約 50% を合計して評価します。

【再試験の有無】 有

[受講者へのメッセージ] 欠席・遅刻はしないこと (特に第一回目はガイダンスを行うので必ず出席すること)。週一回のみの履修は不可なので、再受講希望者は要注意。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221277>

【連絡先(オフィスアワー・研究室・Eメールアドレス)】

⇒ 佐伯 .

【備考】 火 9-10 施先生とペア

Chinese

Elementary Chinese

(医・歯・薬 ((医・歯・薬)1年))

Masanori Saeki · PART-TIME LECTURER / CENTER FOR GENERAL EDUCATION

1 unit 後期 月 9・10

(平成 19 年度以前の授業科目: 『中国語初級』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目: 『中国語 (1)』)

Target 「普通話」と呼ばれる現代標準中国語を学ぶことを目的とします。現在、世界の約 5 分の 1 の人々が中国語を使用しています。中国語には多くの方言がありますが、「普通話」は中国国内のみならず世界各地の華人社会の共通語であり、国連の公用語のひとつともなっています。国際的舞台上で大変役立つ言語です。

Outline 中国語入門 (前期開講) に引き続き、基本文型を学びます。文法を理解し、少しずつ語彙を増やすことで、簡単な日常会話ができるようになります。上記の目標を達成するため、週二回の授業を二人の教員が分担して進めます。

Keyword [キーワード]

Fundamental Lecture [先行科目]

Relational Lecture [関連科目]

Goal 正確な発音と基礎文法を身につけることを目標とします。

Schedule

1. ガイダンスと前期の復習
2. 7 課
3. 7 課 (続)
4. 8 課
5. 8 課 (続)
6. 9 課
7. 9 課 (続)
8. 中間試験
9. 10 課
10. 10 課 (続)
11. 11 課
12. 11 課 (続)
13. 12 課
14. 12 課 (続)
15. 期末試験
16. 総括授業

Textbook 山田真一 『医療系学生のための初級中国語』 (白帝社, 2009), 2625 円。

辞書については授業で指示する (必ず購入すること)。

Reference [参考資料]

Evaluation Criteria 教員二名がそれぞれ別個に評価し、合算して最終的な評価を決定します。評価方法: 平常点約 15%, 中間試験約 35%, 及び期末試験約 50%を合計して評価します。

Re-evaluation 有

Message 欠席・遅刻はしないこと (特に第一回目はガイダンスを行うので必ず出席すること)。週一回のみの履修は不可なので、再受講希望者は要注意。

Contents <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221277>

Contact (Office-Hour, Room, E-mail)

⇒ Saeki .

Note 火 9-10 施先生とペア